

令和元年11月29日、議会の総意として町長に行った政策提言に対し令和2年8月25日、議長に回答が示された。提言がどのように町政に生かされ、町民の暮らしに反映されているのか、抜粋して掲載する。

政策提言は町政に

● 提言1 人口減少対策

項目1	子育てに対する 経済的支援 の充実・維持	共働きに配慮した土日や夜間保育 の実施	病児・病後児保育 の実施	住宅確保 や移住につながる 環境の充実
回答	出生祝金 の贈呈や、第3子の保育料・副食費の 無料化 、医療費の自己負担を18歳まで 無料化 、 学校給食費支援 等を続けていく。	土曜日は全園で保育を提供している。日曜日は ファミリーサポートセンター の託児サービスが利用できる。夜間保育は難しい。	前向きに検討を進めている。町外の病児・病後児保育施設を利用した場合の 助成制度 を創設した。	子育て支援 住宅の増設 や、「子育て世代包括支援センター」では妊産婦や乳幼児等に対し、 きめ細やかな対応 を行っている。

項目2	活発な事業で 移住や定住人口の増加	移住・定住に関して 特色ある支援策	項目3	学校・家庭・地域が連携し 郷土教育	将来の 人材育成・確保 につながる施策
回答	先輩移住者の視点からきめ細やかな対応を行っている。 本町独自の支援制度 を設け移住定住促進や空き家利活用促進をはかっている。	首都圏白鷹会や仙台商らたか会、山形市ふるさと白鷹会、移住相談会などの機会に意見を聞き、 より良い移住施策 になるよう取り組む。	回答	学校所在地域ごとの 特色・特性 を生かした取り組みの実践。地域資源を発見することで 郷土愛を醸成 する取り組みを行っている。	白鷹中、荒砥高、白鷹専修学校の就業体験を通じ町の産業や仕事、文化を学び本町の良さを認識してもらい、 将来の人材確保 につなげる。

● 提言2 安全・安心で住みよいまちづくり

項目1	地域の 実情 に応じた 機動的な除排雪	高齢者に配慮した除雪体制 の確立
回答	除雪に関わる アンケート を実施し地域の 実情 （通学路や交差点等）を 考慮した除雪 を行い、春に区長を通じ 損傷箇所 等を確認し翌冬に備える。	雪下ろし 助成 を継続し、 高齢者等要援護世帯 は、毎年状況を調査し、 間口 になるべく 雪のかたまりを残さない ような配慮をしている。

